

主催：愛知教育大学教育学部福祉講座

根拠にもとづく

スクールソーシャルワーク実践 を考える研修会

2023年 2024年

5月20日 - 3月9日 13:00~15:30 (第4回のみ16:00まで)

全6回 開催場所：愛知教育大学 教育支援棟 I

ソーシャルワーク領域において、根拠にもとづく実践がいられています。スクールソーシャルワークを実践する場でも、同様です。特に、教育という福祉とは異なる現場で実践するスクールソーシャルワーカーは、自身の実践がなににもとづいているのか、明確に説明する力が必要です。この研修会では、ソーシャルワークの主要な理論やモデルを使い、それが現場では、どのように活用することができるのか、さらには、配置による教育現場における効果・変化の示し方について学びを深めたいと思います。

第1回 5月20日 (土)

日本のSSW研究から考えるSSW実践

厨子健一 (愛知教育大学教育学部福祉講座准教授)

第2回 7月8日 (土)

システム理論(4つのシステム)にもとづくSSW実践

岩山絵理 (愛知教育大学教育学部福祉講座助教)

第3回 9月16日 (土)

ジェネラリスト・ソーシャルワーク(ミクロ・メゾ・マクロ)にもとづくSSW実践

厨子健一 (愛知教育大学教育学部福祉講座准教授)

第4回 11月19日 (日)

教育現場における『変化』を調べる

実践データのまとめ方

山口創生 (国立精神・神経医療研究センター
地域精神保健・法制度研究部室長)

第5回 2月10日 (土)

ジェネラリスト・ソーシャルワーク(ストロングス視点)にもとづくSSW実践

厨子健一 (愛知教育大学教育学部福祉講座准教授)

第6回 3月9日 (土)

人権・社会正義にもとづくSSW実践

篠原拓也 (田園調布学園大学人間福祉学部
社会福祉学科准教授)

▶対象 現任スクールソーシャルワーカー、教育委員会担当者

▶開催方法

原則対面での実施を予定しておりますが、コロナの状況・講義内容によってオンライン開催となります。

▶受講料 3000円 (6回参加でも、1回参加でも同じ料金となります)

支払方法は申込者に別途ご連絡いたします。

▶申し込み方法

右記のGoogle Formsより、**4月28日(金)まで**にお申し込みください。お申し込みいただいた方には、5月上旬に登録メールアドレスにメールをお送りいたします。

【問い合わせ先】 zushi@aecc.aichi-edu.ac.jp (愛知教育大学 厨子健一)

※お申し込みの際の個人情報、申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。 利用目的以外の使用は、一切いたしません。



↑こちらより
お申込みください